

福岡県の最近の経済動向

福岡県の景気 | 緩やかに回復している

福岡県の景気は、生産活動において持ち直しの動きが続いているほか、個人消費についても緩やかに回復している状況にある等、総じてみると緩やかに回復しています。

住宅建設及び公共工事は2ヵ月ぶりに前年を下回りました。一方で、生産活動は一服感がみられるものの、引き続き高水準で推移する等、持ち直しの動きが続いており、個人消費についても、化粧品や宝飾品などの高額品が前年を上回る等、緩やかに回復しています。

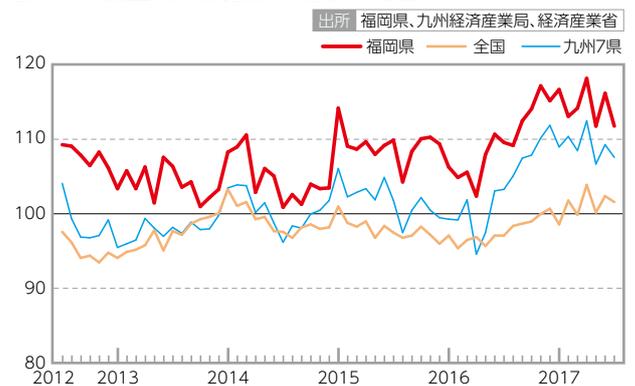
(諸隈 あきこ)

1.生産活動 | 持ち直しの動きが続いている

7月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は111.7と前月比3.8%低下しました。

主要業種では、四輪自動車等の生産が減少した輸送機械が低下する等、生産は一服感がみられるものの、引き続き高水準で推移しており、持ち直しの動きが続いています。

■福岡県の鉱工業生産指数の推移(季節調整済、2010年=100)



2.個人消費 | 緩やかに回復している

8月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比1.2%増の539億円となりました。

気温が上昇した影響等により、秋物衣料の動きは鈍かったものの、化粧品や宝飾品などの高額品が前年を上回る等、個人消費は緩やかに回復しています。

■福岡県の百貨店・スーパー販売額(前年比)





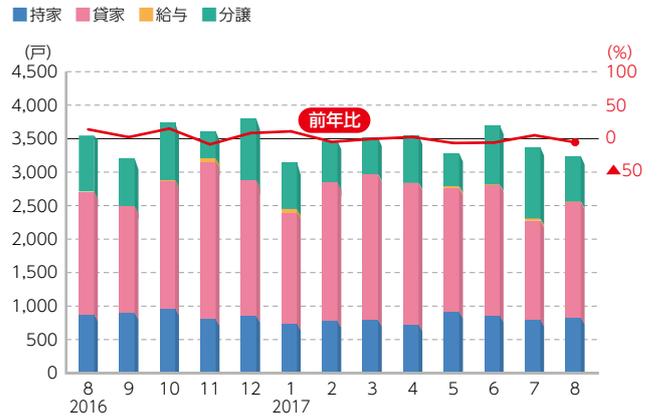
3.住宅建設 | 2カ月ぶりに前年を下回る

8月の新設住宅着工戸数は、前年同月比8.7%減の3,294戸となりました。

「給与」「分譲(戸建)」が前年を上回ったものの、「持家」「貸家」「分譲(マンション)」が前年を下回り、全体でも2カ月ぶりに前年を下回りました。

福岡県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



4.公共工事 | 2カ月ぶりに前年を下回る

8月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比6.9%減の793件、金額が同17.6%減の365億円となりました。

発注者別では、病院移転改築工事の大型案件があった「市町村」等が前年を上回りましたが、「国」「県」「その他公共的団体」が前年を下回り、全体でも2カ月ぶりに前年を下回りました。

福岡県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 倒産件数、負債総額ともに前年を下回る

8月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比25.0%減の18件、負債総額は同50.4%減の約11億円となりました。

石灰・肥料製造販売業で約5億円の倒産が発生したほか、ビルメンテナンス業で約1億円の倒産が発生しましたが、倒産件数、負債総額ともに前年を下回りました。

福岡県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



熊本県の最近の経済動向

熊本県の景気 | 熊本地震からの復興が続くなかで、回復の動きが続いている

熊本県の景気は、熊本地震からの復興が続くなかで、回復の動きが続いています。

公共工事は13ヵ月ぶりに前年を下回りました。一方で、生産活動は一服感がみられるものの、引き続き高水準で推移する等、回復の動きが続いており、個人消費についても、復興需要の継続等を背景に、化粧品や宝飾品などの高額品が前年を上回る等、回復の動きが続いています。また、住宅建設も復興需要等を背景に前年を上回る状況が続いています。

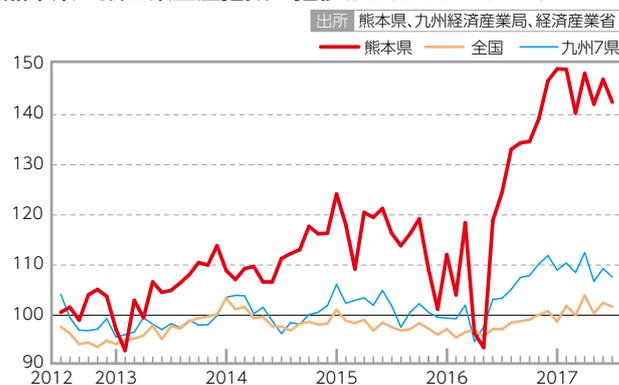
(諸隈 あきこ)

1.生産活動 | 回復の動きが続いている

7月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は142.7と前月比3.1%低下しました。

主要業種では、集積回路の生産が減少した電子部品・デバイスや、輸送機械が低下する等、生産は一服感がみられるものの、引き続き高水準で推移しており、回復の動きが続いています。

■熊本県の鉱工業生産指数の推移(季節調整済、2010年=100)



2.個人消費 | 回復の動きが続いている

8月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比3.4%増の131億円となりました。

気温が上昇した影響等により、秋物衣料の動きは鈍かったものの、化粧品や宝飾品などの高額品が前年を上回る等、個人消費は復興需要の継続等を背景に回復の動きが続いています。

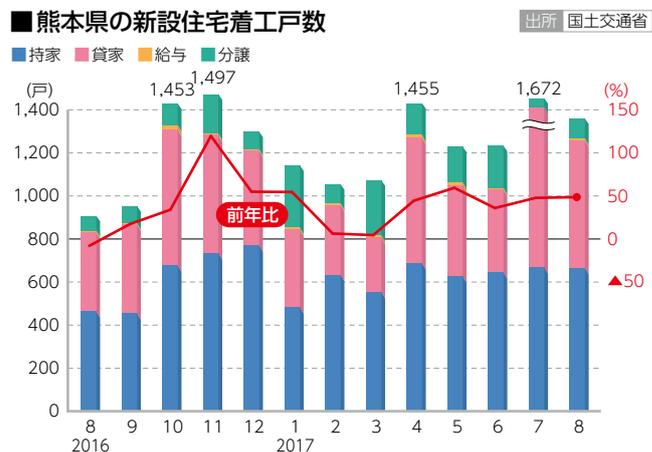
■熊本県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



3.住宅建設 | 12ヵ月連続で前年を上回る

8月の新設住宅着工戸数は、前年同月比49.9%増の1,382戸となりました。

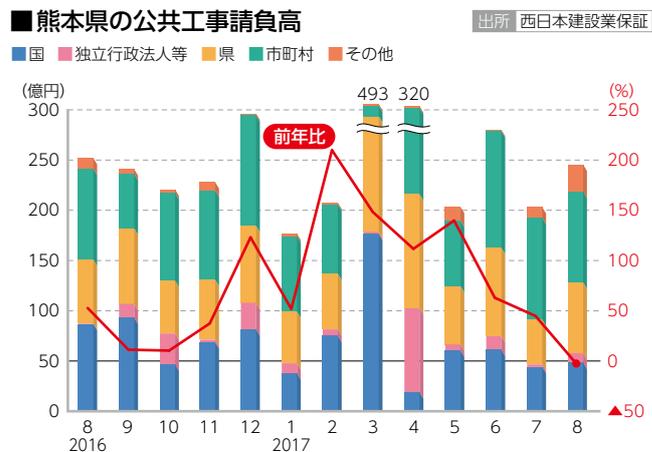
「給与」が前年を下回ったものの、「持家」「貸家」「分譲(戸建)」が前年を上回り、全体でも12ヵ月連続で前年を上回りました。



4.公共工事 | 13ヵ月ぶりに前年を下回る

8月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比12.5%増の605件、金額が同2.6%減の248億円となりました。

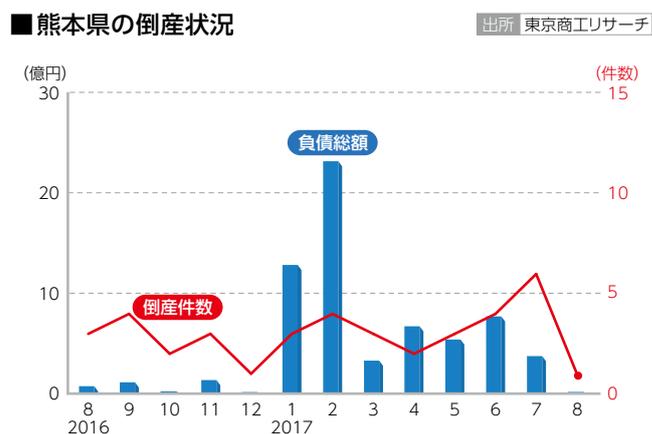
発注者別では、老人ホーム新築工事の大型案件があった「その他公共的団体」等が前年を上回りましたが、「国」「市町村」が前年を下回り、全体でも13ヵ月ぶりに前年を下回りました。



5.企業倒産 | 倒産件数、負債総額ともに低水準に抑制

8月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比66.7%減の1件、負債総額は同76.0%減の約2千万円となりました。

倒産件数、負債総額ともに低水準に抑制されています。



長崎県の最近の経済動向

長崎県の景気 | 底堅く推移している

長崎県の景気は、個人消費に弱さがみられるものの、生産活動に持ち直しの動きがみられる等、総じてみると底堅く推移しています。

個人消費は主力の衣料品が前年を下回る等、弱含みの兆しがみられるものの、生産活動は修繕船が増産となった輸送機械が上昇する等、持ち直しの動きがみられます。また、住宅建設及び公共工事も前年を上回りました。

(諸隈 あきこ)

1. 生産活動 | 持ち直しの動きがみられる

7月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は109.6と前月比27.3%上昇しました。

主要業種では、修繕船の生産が増加した輸送機械や、ボイラが増産となったはん用・生産用機械が上昇する等、生産は持ち直しの動きがみられます。

■長崎県の鉱工業生産指数の推移(季節調整済、2010年=100)



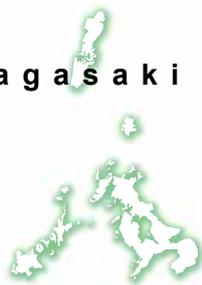
2. 個人消費 | 弱含みの兆しがみられる

8月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比2.1%減の88億円となりました。

飲食料品は前年を上回ったものの、主力の衣料品が前年を下回る等、個人消費は弱含みの兆しがみられます。

■長崎県の百貨店・スーパー販売額(前年比)





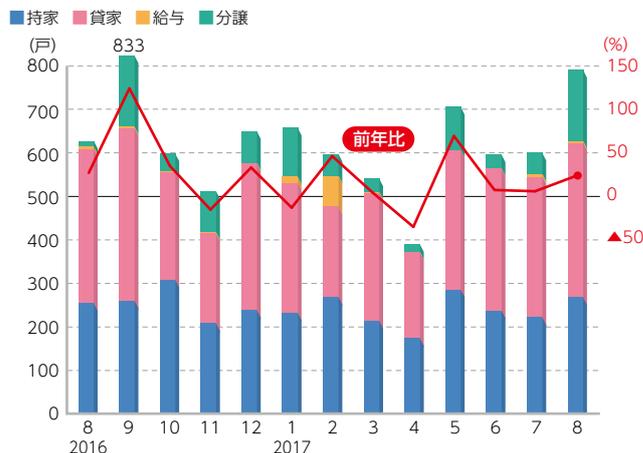
3.住宅建設 | 4カ月連続で前年を上回る

8月の新設住宅着工戸数は、前年同月比24.1%増の792戸となりました。

「給与」を除く全ての項目で前年を上回り、全体でも4カ月連続で前年を上回りました。

■長崎県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



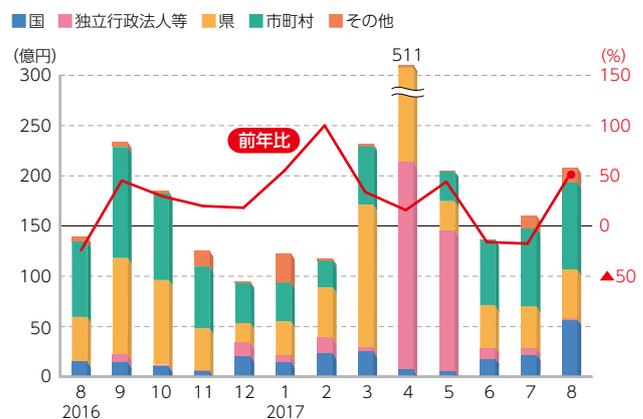
4.公共工事 | 3カ月ぶりに前年を上回る

8月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比0.2%減の433件、金額が同49.4%増の210億円となりました。

海面埋立工事の大型案件があった「国」や、老人ホーム新築工事の大型案件があった「その他公共的団体」等、全ての発注者で前年を上回り、全体でも3カ月ぶりに前年を上回りました。

■長崎県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



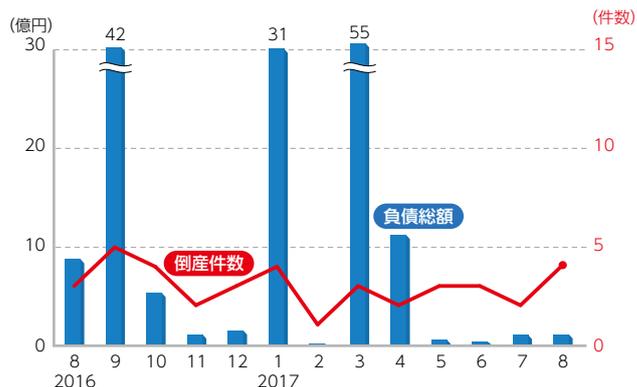
5.企業倒産 | 倒産件数、負債総額ともに低水準に抑制

8月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比33.3%増の4件、負債総額は同86.7%減の約1億円となりました。

倒産件数、負債総額ともに低水準に抑制されています。

■長崎県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



佐賀県の最近の経済動向

佐賀県の景気 | 底堅く推移している

佐賀県の景気は、主要指標である生産活動と個人消費がともに底堅い状況にある等、総じて底堅く推移しています。

公共工事は2ヵ月連続で前年を下回ったものの、生産活動は一般機械が上昇する等、底堅く推移しており、個人消費についても、主力の飲食料品が前年を上回る等、底堅く推移しています。また、住宅建設についても2ヵ月ぶりに前年を上回りました。

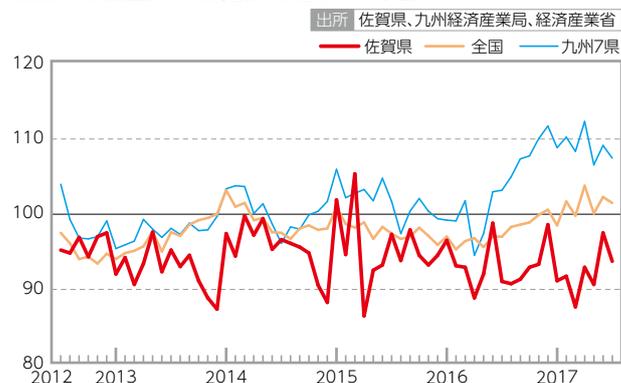
(諸隈 あきこ)

1.生産活動 | 底堅く推移している

7月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は93.7と前月比3.9%低下しました。

主要業種では、化学が低下したものの、一般機械が上昇する等、生産は底堅く推移しています。

■佐賀県の鉱工業生産指数の推移(季節調整済、2010年=100)

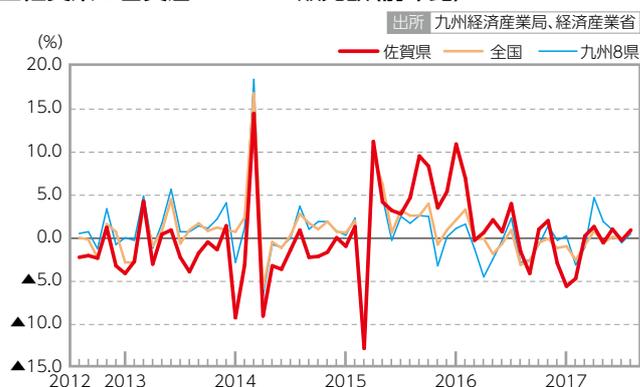


2.個人消費 | 底堅く推移している

8月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比0.9%増の56億円となりました。

気温が上昇した影響等により、秋物衣料の動きは鈍かったものの、主力の飲食料品が前年を上回る等、個人消費は底堅く推移しています。

■佐賀県の百貨店・スーパー販売額(前年比)





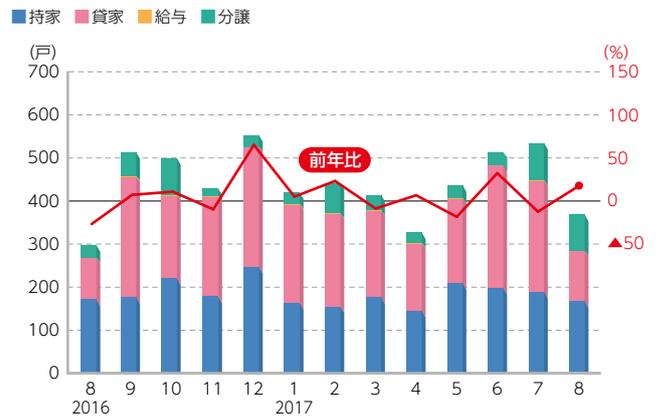
3.住宅建設 | 2カ月ぶりに前年を上回る

8月の新設住宅着工戸数は、前年同月比23.8%増の374戸となりました。

「持家」が前年を下回ったものの、「貸家」「分譲」が前年を上回り、全体でも2カ月ぶりに前年を上回りました。

■佐賀県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



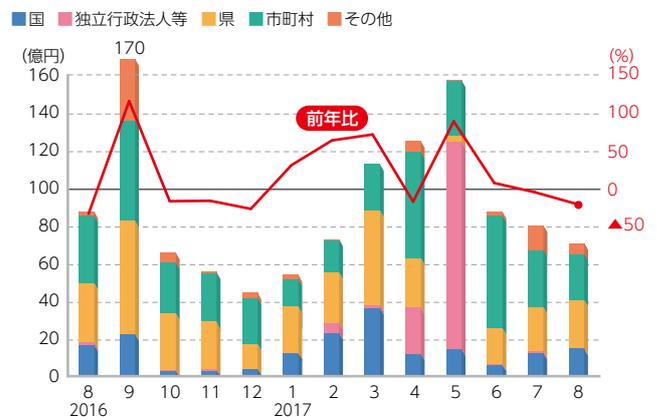
4.公共工事 | 2カ月連続で前年を下回る

8月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比18.6%減の215件、金額が同19.3%減の71億円となりました。

幼稚園新築工事があった「その他公共的団体」以外の全ての発注者で前年を下回り、全体でも2カ月連続で前年を下回りました。

■佐賀県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



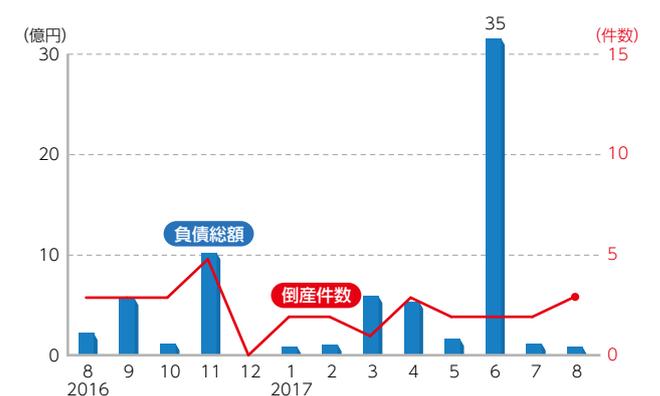
5.企業倒産 | 倒産件数、負債総額ともに低水準に抑制

8月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同数の3件、負債総額は前年同月比62.4%減の約1億円となりました。

倒産件数、負債総額ともに低水準に抑制されています。

■佐賀県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



大分県の最近の経済動向

大分県の景気 | 弱含みの兆しがみられる

大分県の景気は、主要指標である生産活動と個人消費、ともに弱さがみられる等、総じて弱含みの兆しがみられます。

住宅建設及び公共工事は前年を上回ったものの、生産活動はガソリン・軽油が減産となった化学・石油製品が低下する等、弱含みの兆しがみられます。また、個人消費についても、主力の飲食料品が前年を下回る等、弱含みの兆しがみられます。

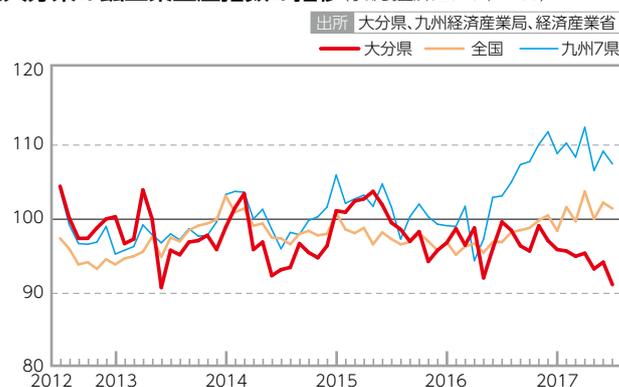
(諸隈 あきこ)

1.生産活動 | 弱含みの兆しがみられる

7月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は91.3と前月比3.2%低下しました。

主要業種では、ガソリン・軽油の生産が減少した化学・石油製品や、非鉄金属・金属製品が低下する等、生産は弱含みの兆しがみられます。

■大分県の鉱工業生産指数の推移(季節調整済、2010年=100)

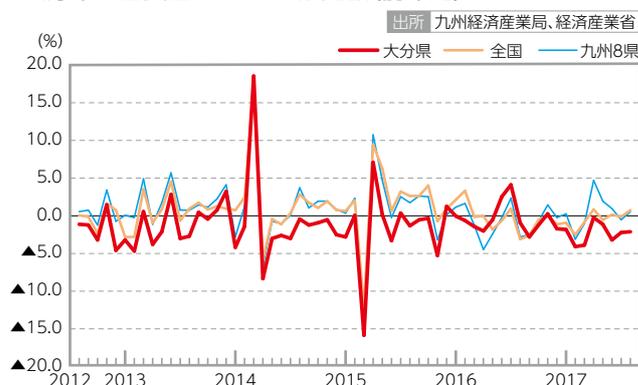


2.個人消費 | 弱含みの兆しがみられる

8月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比2.2%減の87億円となりました。

気温が上昇した影響等により、秋物衣料の動きが鈍かったほか、主力の飲食料品が前年を下回る等、個人消費は弱含みの兆しがみられます。

■大分県の百貨店・スーパー販売額(前年比)





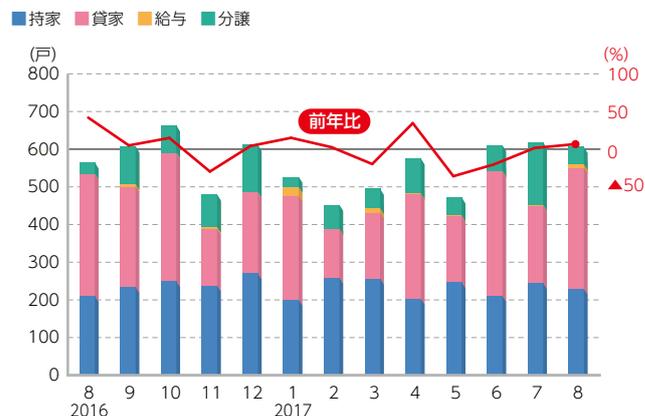
3.住宅建設 | 2ヵ月連続で前年を上回る

8月の新設住宅着工戸数は、前年同月比7.1%増の616戸となりました。

「貸家」が前年を下回ったものの、「持家」「給与」「分譲(戸建)」が前年を上回り、全体でも2ヵ月連続で前年を上回りました。

■大分県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



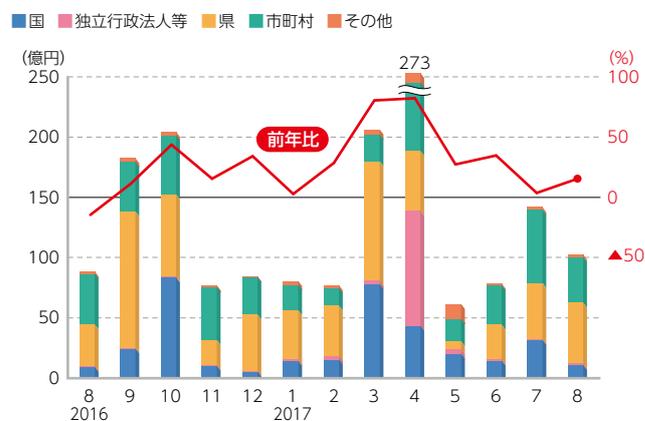
4.公共工事 | 12ヵ月連続で前年を上回る

8月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比2.8%増の333件、金額が同15.8%増の103億円となりました。

発注者別では、トンネル工事があった「県」や、「国」等が前年を上回り、全体でも12ヵ月連続で前年を上回りました。

■大分県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



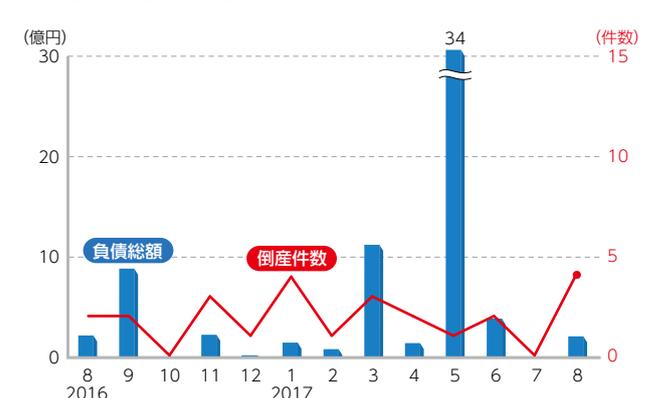
5.企業倒産 | 負債総額は前年を下回る

8月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年2倍の4件、負債総額は前年同月比3.2%減の約2億円となりました。

1億円以上の倒産は発生せず、負債総額は前年を下回りました。

■大分県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



宮崎県の最近の経済動向

宮崎県の景気 | 底堅く推移している

宮崎県の景気は、個人消費に弱さがみられるものの、生産活動は底堅い状況にある等、総じてみると底堅く推移しています。

個人消費は秋物衣料が振るわず、弱含みの兆しがみられるほか、住宅建設及び公共工事についても2ヵ月連続で前年を下回りました。一方で、生産活動は化学が上昇する等、底堅く推移しています。

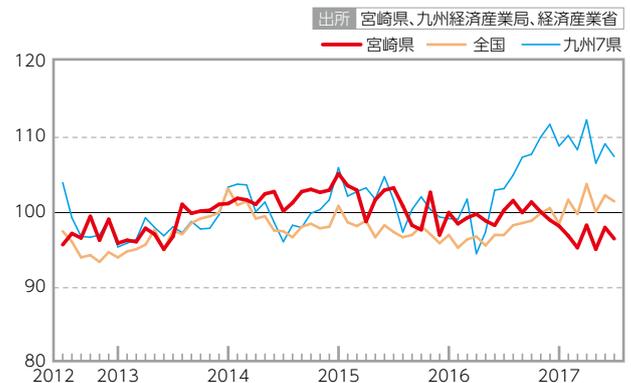
(諸隈 あきこ)

1.生産活動 | 底堅く推移している

7月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は96.5と前月比1.5%低下しました。

主要業種では、電子部品・デバイスが低下したものの、化学が上昇する等、生産は底堅く推移しています。

■宮崎県の鉱工業生産指数の推移(季節調整済、2010年=100)

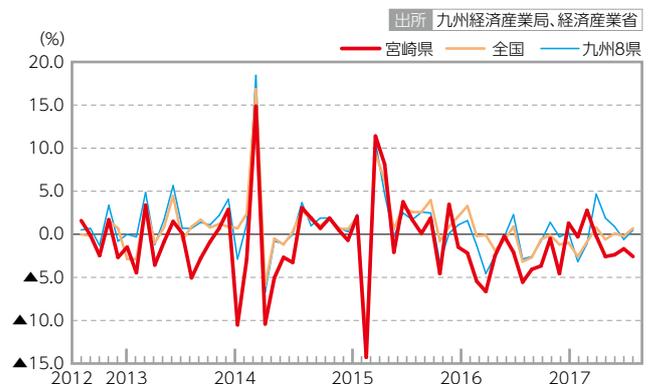


2.個人消費 | 弱含みの兆しがみられる

8月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比2.6%減の59億円となりました。

化粧品や宝飾品などの高額品は前年を上回ったものの、気温が上昇した影響等により秋物衣料が振るわず、個人消費は弱含みの兆しがみられます。

■宮崎県の百貨店・スーパー販売額(前年比)





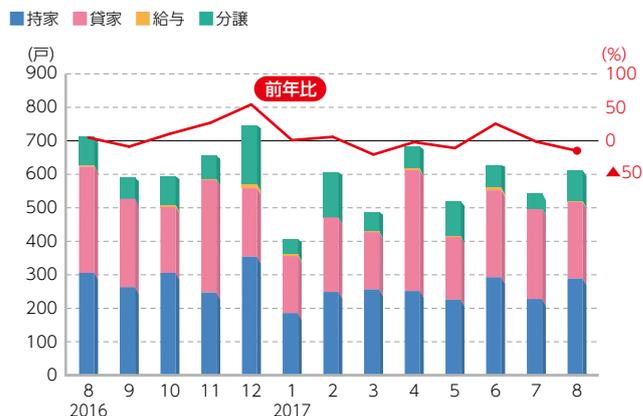
3.住宅建設 | 2カ月連続で前年を下回る

8月の新設住宅着工戸数は、前年同月比15.6%減の611戸となりました。

「分譲(戸建)」が前年を上回ったものの、「持家」「貸家」「分譲(マンション)」が前年を下回り、全体でも2カ月連続で前年を下回りました。

■宮崎県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



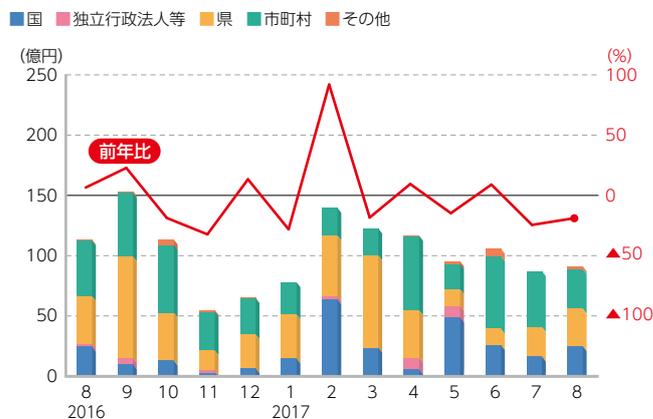
4.公共工事 | 2カ月連続で前年を下回る

8月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比5.5%減の380件、金額が同19.6%減の92億円となりました。

発注者別では、橋桁工事があった「国」等が前年を上回りましたが、「独立行政法人等」「県」「市町村」が前年を下回り、全体でも2カ月連続で前年を下回りました。

■宮崎県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証

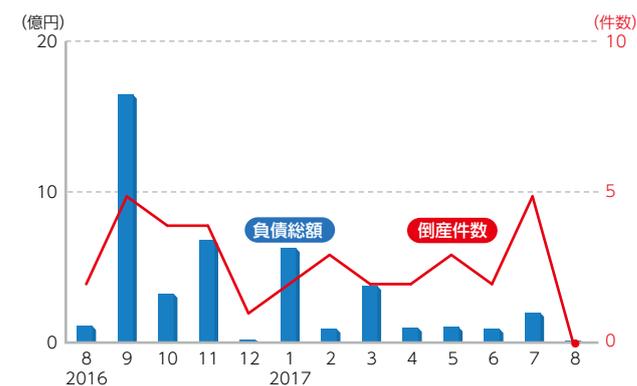


5.企業倒産 | 発生なし

8月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は発生しませんでした。

■宮崎県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



鹿児島県の最近の経済動向

鹿児島県の景気 | 底堅く推移している

鹿児島県の景気は、個人消費に弱さがみられるものの、生産活動に持ち直しの動きがみられる等、総じてみると底堅く推移しています。

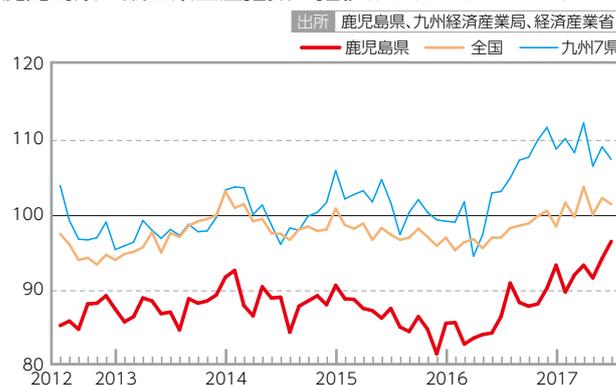
個人消費は主力の飲食料品が前年を下回る等、弱含みの兆しがみられるほか、住宅建設及び公共工事についても2ヵ月ぶりに前年を下回りました。一方で、生産活動は食料品が上昇する等、持ち直しの動きがみられます。
(諸隈 あきこ)

1.生産活動 | 持ち直しの動きがみられる

7月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は96.5と前月比2.4%上昇しました。

主要業種では、食料品や窯業・土石製品が上昇する等、生産は持ち直しの動きがみられます。

■鹿児島県の鉱工業生産指数の推移(季節調整済、2010年=100)

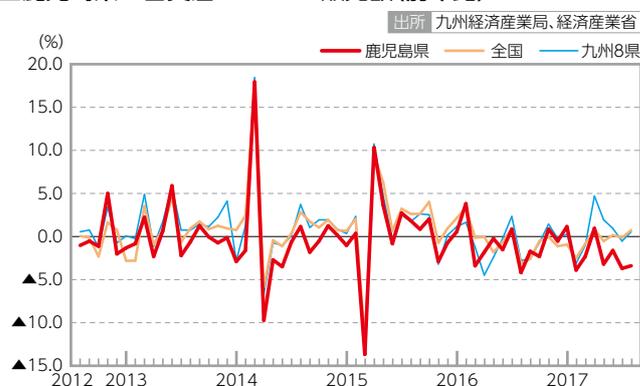


2.個人消費 | 弱含みの兆しがみられる

8月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比3.5%減の120億円となりました。

気温が上昇した影響等により、秋物衣料の動きが鈍かったほか、主力の飲食料品が前年を下回る等、個人消費は弱含みの兆しがみられます。

■鹿児島県の百貨店・スーパー販売額(前年比)





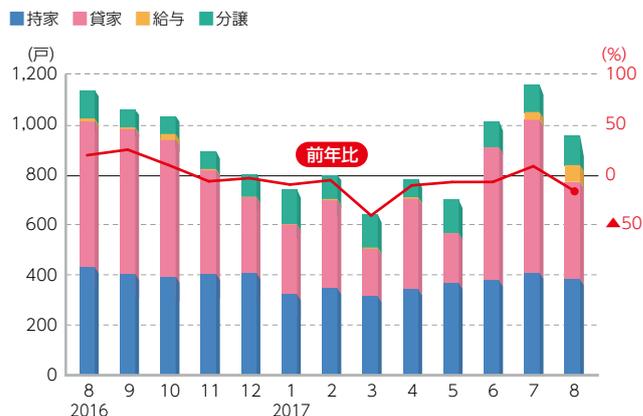
3.住宅建設 | 2カ月ぶりに前年を下回る

8月の新設住宅着工戸数は、前年同月比15.8%減の971戸となりました。

「給与」「分譲」が前年を上回ったものの、「持家」「貸家」が前年を下回り、全体でも2カ月ぶりに前年を下回りました。

鹿児島県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



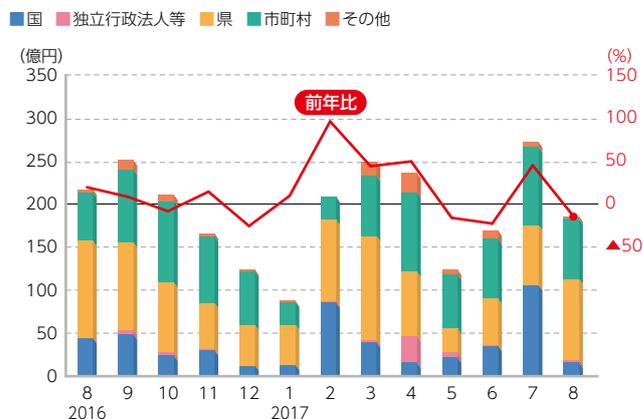
4.公共工事 | 2カ月ぶりに前年を下回る

8月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比3.5%増の628件、金額が同14.4%減の188億円となりました。

全体的に大型案件に乏しく、「国」「県」「その他公共的団体」が前年を下回り、全体でも2カ月ぶりに前年を下回りました。

鹿児島県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 負債総額は前年を下回る

8月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比16.7%増の7件、負債総額は同98.6%減の約3億円となりました。

1億円以上の倒産は発生せず、負債総額は前年を下回りました。

鹿児島県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ

